



| | |
|-----|---|
| ねらい | 仲間と手をつなぎ、目をとじて、信号を伝え合う楽しいゲームを通じて、一体感を味わいます。 |
| 対象 | 小学生以上 |
| 人数 | 16人から40人程度 |
| 時間 | 30分 |
| 場所 | どこでも |
| 準備 | サイコロ みかんや小さなぬいぐるみなどの景品 |

事前準備

- 8人から10人程度のグループをつくっておきます。

実際の活動

- インパルスの練習

みんなで輪になり、手をつなぎます。指導者も輪に入ります。
 指導者が、左手で左となりの人の右手をギュッと握ります。
 右手をギュッと握られた人は、自分の左の人の右手をギュッと握ります。
 ギュッ ギュッ とどんどん回って、指導者に戻ってくるのを確かめます。
 目をとじて、ギュッ を伝えます。指導者に戻ってくるのを確かめます。
 今度は、ギュッ を早く回してみます。
 更に早く回してみます。
 反対回りもやってみます。



- インパルス リレー

インパルスができるようになったら、8人から10人のグループをつくり、列ごとに、1列になります。
 指導者に向かって先頭の人だけが目を開けます。他の人は目をとじます。
 列の一番後ろから3メートルくらい離れたところに、景品を1個置いておきます。
 指導者がサイコロをふり、「1」が出たら、先頭の方は後の人にギュッと送ります。
 一番後ろの人にギュッと送られてきたら、一番後ろの方は景品をとり走りまわります。
 景品を獲得したグループは喜び合います。

先頭の方は一番後ろへ、前から2番目の人が先頭へチェンジします。
 問題を変えます。

※問題の例：奇数が出たら、とか、偶数が出たら、とか
 サイコロを2個にして、足して奇数になったら、
 同様に、足して偶数になったら、かけて・・・と
 子どもの実態に応じて変化をつけます。

全員が、先頭と一番後ろを体験したら、終了です。



留意点

- サイコロのかわりにトランプを使うこともできます。

